



2025年11月11日

各 位

会 社 名 三 和 油 化 工 業 株 式 会 社
代表 者 名 代表取締役社長執行役員 柳 均
(コード番号: 4125 東証スタンダード・名証メイン)
問 合 せ 先 取締役執行役員経営管理部長 熊崎 聰
(TEL 0566-35-3021)

2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月13日に公表した2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2026年3月期通期連結業績予想についても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,350	百万円 350	百万円 380	百万円 250	円 57.90
実績値（B）	8,287	492	586	376	87.15
増減額（B-A）	△62	142	206	126	—
増減率（%）	△0.7	40.7	54.3	50.6	—
（参考）前期実績 (2025年3月期第2四半期)	7,773	337	378	228	52.97

2. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 17,000	百万円 1,000	百万円 1,060	百万円 740	円 171.38
今回修正予想（B）	18,700	1,100	1,200	830	192.18
増減額（B-A）	1,700	100	140	90	—
増減率（%）	10.0	10.0	13.2	12.2	—
（参考）前期実績 (2025年3月期)	16,040	836	897	591	136.98

3. 差異及び修正の理由

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、再生品需要は引き続き堅調であり、半導体・電池・電子部品業界では想定ほどの稼働回復や成長はみられなかったものの、他業界からの廃棄物収集に注力したことにより、売上高は前回公表値並みの水準となりました。

利益面においては、工程改善活動による原価低減や高利益率製品の販売数量増により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益も予想に対して増益となりました。

通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の差異を反映することに加え、M&A により A&H Japan 株式会社が子会社となり、リユース事業収益が倍増し、売上高は当初の予想を上回る見通しとなりましたが、M&A に要した費用発生等により利益は一部圧縮の見込みとなりましたので、上記のとおり修正することといたしました。

以上